

北勢

Local News

北勢総局 鈴鹿市自由ヶ丘1-17-1-202
☎059(373)4110 FAX059(374)2104

きょうの指数情報

四日市

洗濯  1.乾かない

紫外線  1.弱い

風邪ひき  1.予防

【凡例】
洗濯指数：1乾かない、2乾ぎにくい、3乾く、4よく乾く
紫外線：1弱い、2やや強い、3強い、4非常に強い、5きわめて強い
風邪引き指数：1予防、2注意、3警戒、4嚴重警戒

日本気象協会提供

児童ら原木窯入れ



【亀山】亀山市白木町の市立白川小学校（平野朋希校長）の五、六年生計十二人は九日、同校運動場北側の「炭焼き窯」に、原木の窯入れを行い、炭焼き体験をした。

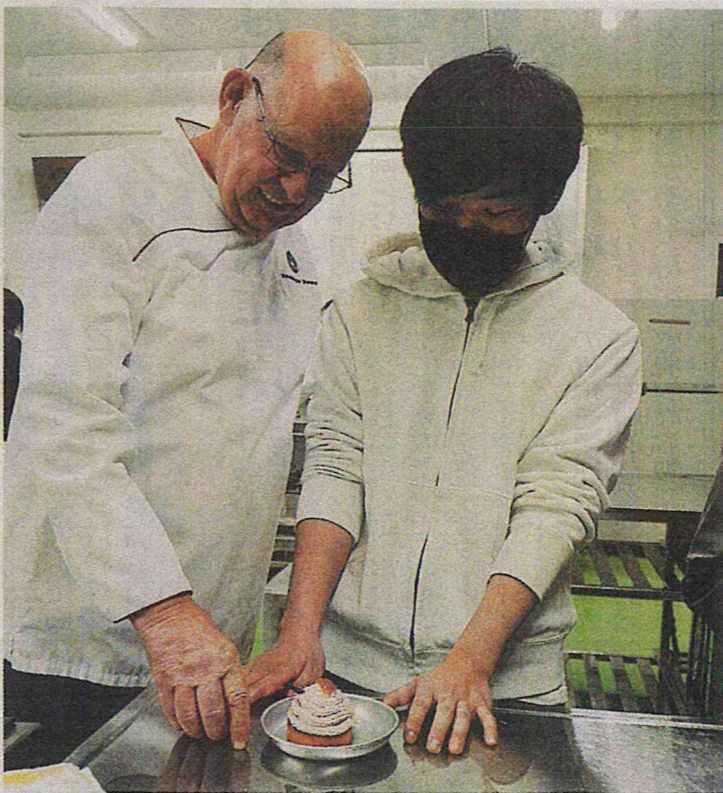
白川小で炭焼き体験 亀山・ふるさと納税返礼品に

昔の生活を知る総合学習の一環。同校の炭焼き窯は、児童らに炭焼き体験を平成十三年、地域住民らと設置。その後、窯の一部に穴が開き、放置期間を経て同三十年、当時の川合正窯の中から児童の持つ原木を受け取る浅野会長（右）＝亀山市白木町の市立白川小学校で

人気のケーキ作りに挑戦

鈴鹿 飯野高定時制の生徒ら

【鈴鹿】鈴鹿市三日月町の県立飯野高校で八日夜、定時制の生徒二十七人が課外授業の一環で、ケーキ作りを体験した。協力しながら調理する体験を通じて、仲間との交流を図る狙い。実習型の授業は初めてという。同市南江島町のパン・洋菓子店「ドミニク ドゥーセの店」を運営するパン・ケーキ職人のドミニク・ドゥーセ社長（左）が同校の依頼を受け、地域貢献の一環としてボランティアで講師を務め、店の人気商品の一つ「モンブラン」を生徒たちと一緒に作った。



男校長と地域住民らで窯を修復。以降毎年、炭焼きをするようになり販売もするようになった。この日は、川合元校長（左）と同校学校運営協議会の浅野重信会長（右）ら地域住民らが協力し、児童らは長さ約八十センチの原木約二百五十本を窯に入れた。同日から三日間火入れし、約二週間たった炭は、市のふるさと納税の返礼品に登録する予定という。五年生の廣森咲希さん（二）は「皆で地元の山に入り、炭にするカシの木を切りに行きました。焼いた炭を取り出すのが楽しみです」と話していた。

四日市港 出船入船

10日

【入港】マーシャル諸島船「GREEN FAIR Y」午前11時ボンチアナから。正午津へ▽パナマ船「アリカブリッチ」午後2時神戸から。コンテナ積み降りし、午後9時名古屋へ▽シンガポール船「ARCO」午前1時蔚山から。重油積み、12日午前10時蔚山へ▽香港船「エフエスエンデバー」午前8時半千葉から。ナフサ降りし、12日午前9時シンガポールへ▽日本船「TANGGO」午前9時半宇部から。11日午後、ヤ湾へ▽MANIへ。ムットから

「ネコヤナギ」



「ネコに見えませんか?」。5年ほど前、庭に落ちたネコヤナギの花が毛足の長いネコの顔のように見えてびっくり、アップで撮りました。花穂がネコの尾に似ていることが名前の由来だそうです。が、新たな発見をしたような気分です。それ以来、楽しみに

門真和弘さん(92) 四日市市寺方町
「四日市写真協会」

毎年撮るようになりました。年一回開催の「四写協展」に出展すると、見た方々から「ええっ、これは何」と聞かれ、「ネコヤナギの変身です」と答えています。



あります。2年前、90歳を機に軽くてブレが少ないミラーレスカメラにきました。(岸)

まちかどガイド

イベント

◇菟野町で「第21回木のぬくもり展 桔梗ヶ原工芸 岡部博文」26日まで（午前9時半～午後5時半、入館は午後5時

で、パラミタミュージアム小ギャラリー。お客さまの生活空間に合わせて手作りの家具を製作している。無料。問い合わせは同ミュージアム059(39)1-10800。

県下の交通事故

8日の事故	件数	死者	傷者
8日の事故			

計回りの逆など説明。その後、生分かれ、焼きト生地を生カ盛られた一人使い、最後のマロンクリームを絞ると話した。